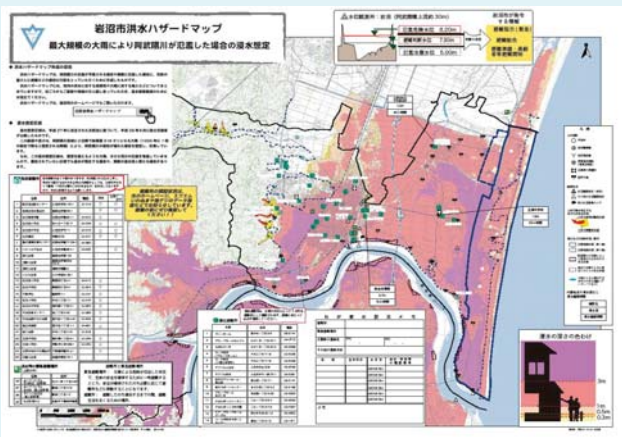


水防災意識社会
再構築ビジョン



大雨・洪水、土砂災害を想定した岩沼市総合防災訓練を実施 各町内会（自治会）や自主防災組織が主体となって避難行動等を実施

多数の市民に避難を呼びかけるための仕組み



岩沼市洪水ハザードマップ

- 阿武隈川が氾濫した場合における想定最大規模の浸水想定区域を表示した**洪水ハザードマップ**を平成29年2月に全戸配布。
- 要配慮者の避難時間等を考慮し、阿武隈川の水位が避難判断水位に到達すると予想される時点において、避難準備・高齢者等避難開始を発令するとの内容に**避難勧告等の判断・伝達マニュアルを改定**。
- 市民に迅速かつ的確に避難情報等を伝達するため、平成28年度に**自動起動型の緊急告知ラジオ（岩沼市防災ラジオ）を導入**。
- その他多様な情報伝達手段を整備。（岩沼市震災伝承防災アプリ等）



緊急告知ラジオ
（岩沼市防災ラジオ）



岩沼市震災伝承防災アプリ

【その他の情報伝達手段】

- ・エフエムいわぬま
- ・緊急エリアメール
- ・防災行政無線屋外拡声子局
- ・市ホームページ
- ・電話
- ・FAX

等

地域防災力を向上させる取り組み

町内会（自治会）や自主防災組織による自主防災訓練において防災（水防）講話を行ったり、防災士養成研修講座等により水害知識を備えた市民を養成するなど、地域防災力を向上させる様々な取り組みを行っています。



《藤浪町内会の自主防災訓練》
防災（水防）講話を真剣に聞いている市民の様子
（藤浪公会堂）
【平成29年7月23日実施】



《岩沼市防災士養成研修講座》
講義に積極的に参加している市民の様子
（岩沼市総合体育館）
【平成29年9月23日～24日実施】



《水防工法訓練》（水防団参加）
釜段工法を指導している様子
（阿武隈川左岸河川敷）
【平成29年6月25日実施】